



SDGs

17のゴールと協同の関わり

SDGs…Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)



©よい食P

5 ジェンダー平等を実現しよう



ジェンダー平等を実現しよう

物事に参加したり、役割を担ったりすることや、能力を高める機会は、性別に関係なく平等にあるべきものです。JAの女性組織は農村の女性の地位や職能の向上、生活環境の改善などを目的に作られ、参加する女性は料理や手芸などを学ぶ講習会や、先進農家への視察などといった多様な活動で知見を広げているほか、JAの運営や農業協同組合運動に女性の声を反映させてきました。また、女性がメインで農業経営をして地域農業を担うことが珍しくなってきているなか、JAは男性農業者と変わりない支援を行い、女性の活躍に向けて助力していきます。JAの女性理事や女性総代、女性管理職についても、今後さらに登用の促進を図っていきます。



女性部員が生産現場に視察研修



J A役員との情報交換を通じた意見反映

6 安全な水とトイレを世界中に



安全な水とトイレを世界中に

水はわたしたちが生きていくために必要不可欠であり、農産物を作るうえでも欠かせないものです。誰もが安全な水を利用できるようになるためには、水不足や水質の悪化、生態系の保全などに対策していくかなければなりません。水は、山林や川、地下などを通って海まで届き、世界中に続きます。農地や水路を適切に管理したり、地域の美化活動に励んだりすることで、まずは身近な水資源の維持につなげましょう。JAもクリーンアップ活動を行っているほか、生産者に残留農薬検査や土壌分析によって正しい種類の肥料や農薬などを適切な量だけ使用するよう啓発し、使わなくなった農薬などを定期的に回収するなど、人と環境への負荷が少ない農業生産や化学物質の正しい処分を呼び掛けています。



一斉清掃活動で地域をきれいに



不要な農薬を回収するJA職員